

【結ぬ海科 4学年の取り組み】

4年生 海洋教育の内容 「海と山のつながりを考えよう」 《海を知る》

【目標】 海と山との関わりなどについて関心を持ちながら、調べ学習や体験活動を行い、進んで関わろうとする意欲を持つことができる。

【海だ！魚だ！魚まきだ！】

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
住む場所による生き物の違いを調べ、生き物と周辺環境との関係について理解することができる。	砂浜やサンゴ礁などの地形の違いによって見られる生き物の変化に着目し、周辺環境との関係について考えることができる。	海の生き物の特徴や周辺環境の違いに関心をもち、環境を比較しながら、進んで学習に関わろうとしている。

海中に入り、一斉にバタバタと音を立てて、魚を驚かせます。そうして、すでに仕掛けておいた網に追い込んで捕まえるのです。



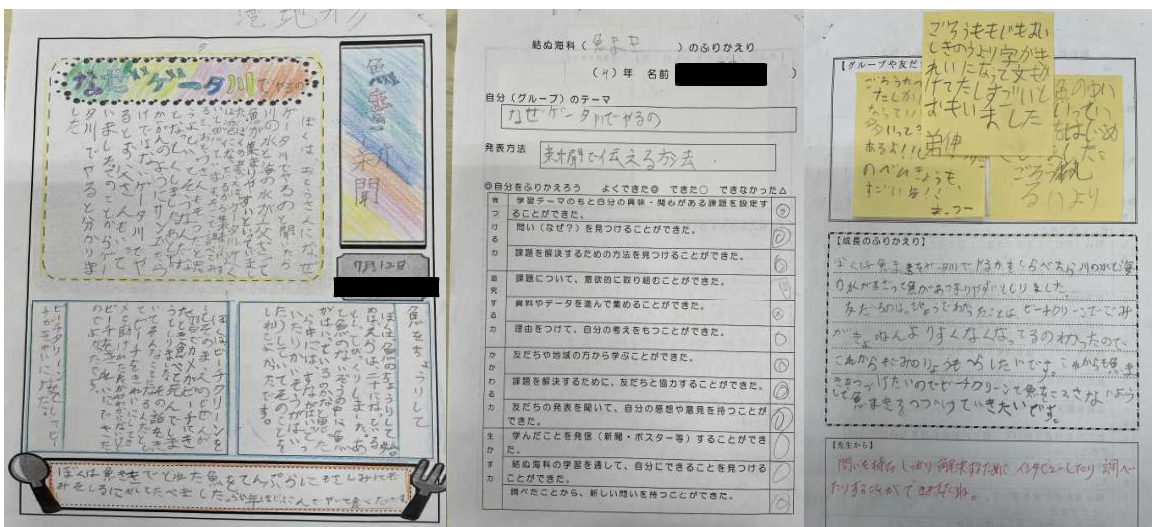
（砂地にカメ？）

（4年生の役割（内蔵取り）

（一斉にバタバタ）

魚まき集会を通して、子ども達が課題（問い）を見つけ、自分で問題解決に向けて取り組み、ミニ新聞にまとめて発表することができました。

- ① 課題設定 → ② 調べる → ③ 伝える → ④ 自己を振り返る
- ・活動する中で
 - ・インタビュー
 - ・新聞
 - ・成長を実感する
 - 問いを持つ
 - ・図鑑やネットで検索



【SDGsとの関わり】



※ 追い込み漁は、南西諸島ではかなり古い時代から行われている伝統的なもの。海岸の地形や潮の満ち引きなど色々な条件が必要。（西表の海を知り、何十年も経験されている由五郎さんや由政さんは、魚まきの名人です。）

【津波から命を守ろう】

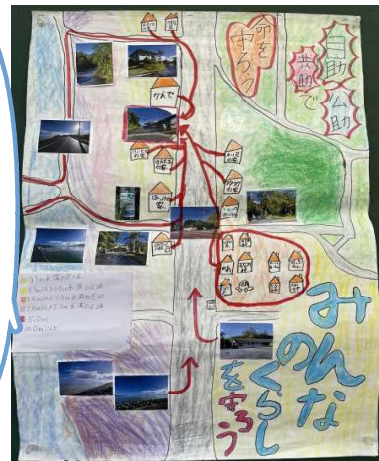
知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
地震や津波のメカニズム、実際のあった被害の様子を知り、災害の恐ろしさを理解することができる。	災害発生時において、適切な判断をして、安全な行動をとることができる。	「自助・共助」について、自分にできることを考え日常生活の中で活かそうとしている。



地域では、安全を守るために消防団と駐在所が中心になって活動しています。

竹富町防災危機管理課の方にハザードマップの見方を教わりました。

5集落の防災マップを作りました。

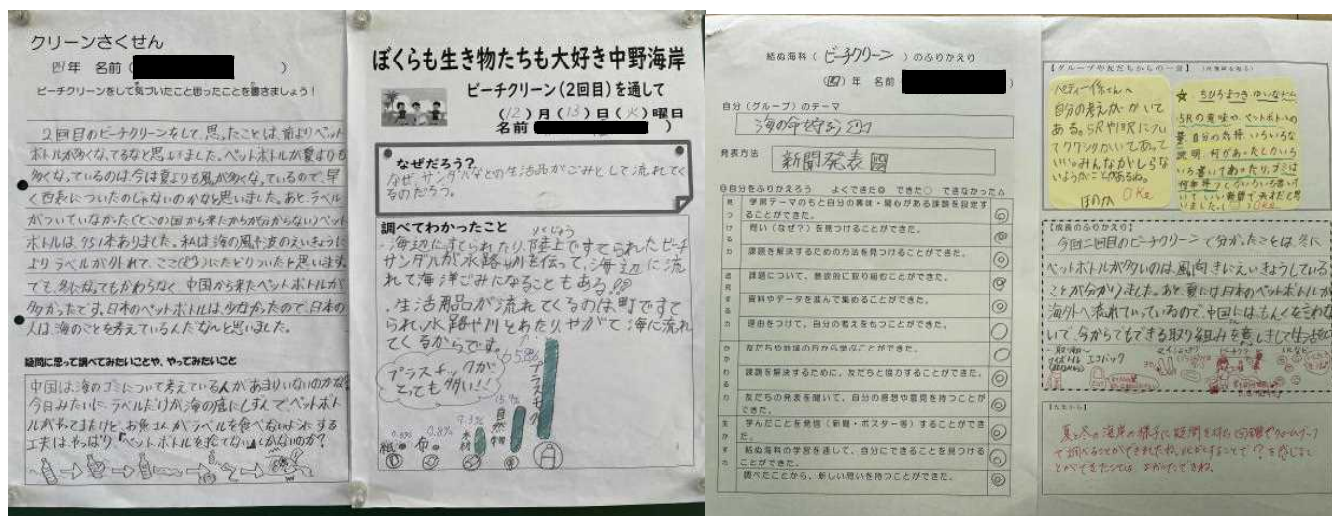


【ぼくらも生き物たちも大好き中野海岸】

知識・技能	思考・判断・表現	学びに向かう力・人間性等
海辺の生き物はその周辺の環境と関わっていきっていることや海洋ゴミが海辺の生き物にもたらす影響について理解することができる。	海岸の自然環境の状況や、自分たちの生活が自然環境に及ぼしている影響について考えることができる。	海洋ゴミが海辺の生き物にもたらす影響に着目し、自分にできることを考え、日常生活にいかそうとしている。

ビーチクリーンを通して、子ども達が課題（問い）を見つけ、自分や協働で問題解決に向けて取り組み、大型新聞にまとめて発表することができました。

- | | | | |
|----------------------------|-------------------------------|----------------------------------|--------------|
| ① 課題設定
・活動する中で
問いを持つ | ② 調べる
・インタビュー
・図鑑やネット検索 | ③ 比べる
・1回目、2回目の
ゴミの量や季節に着目 | ④ 伝える
・新聞 |
|----------------------------|-------------------------------|----------------------------------|--------------|



- ⑤ 自己を振り返る
・成長を実感する

【SDGsとの
関わり】



